

永和地区防災デーについて〔実施報告〕

【準備】令和2年11月7日（土）13:00～15:00

○サポートスタッフ

・地域づくり協議会構成団体	27名	} 合計42名
・地区内ボランティアスタッフ	1名	
・庁内各課	9名	
・北公民館	5名	

【当日】令和2年11月8日（日）9:00～12:15（撤収完了13:30）

○サポートスタッフ

・福島県立博物館（講師&ファシリテーター）	1名	} 合計100名
・防災士（ボランティア）	1名	
・福島県危機管理課（防災VR）	2名	
・会津若松消防署	10名	
・消防団第6分団	20名	
・消防団第9分団	15名	
・地域づくり協議会構成団体	36名	
・地区内ボランティアスタッフ	1名	
・庁内各課	9名	
・北公民館	5名	

◆当日参加者：約200名

◆当日の運営

- 9:00 ワークショップ開始（六中生10名、学鳳中生1名、保護者2名参加）
- 9:45 北公民館と永和小学校を結ぶ経路の交差点安全確保員配置（～12:15）
- 10:00 オープニングセレモニー、消防団第6分団ポンプ操法
- 10:10 普通救命講習会（～11:00、参加6名）
- 10:15 防災関連コーナー、あいづっこ宣言絵手紙コンクール作品展示
〃 消防車両展示、けむりハウス体験
- 10:20 福島県危機管理課による防災VR出前講座①（～11:05、参加38名）
- 10:30 県立博物館講師によるミニ講演会&六中生学習成果報告
- 11:15 消防団第9分団ポンプ操法
- 11:25 福島県危機管理課による防災VR出前講座②（～12:15、参加40名）
- 11:40 保存食配布（※持ち帰りのみ）
- 12:15 永和地区防災デー終了

◆オープニングセレモニー、ポンプ操法〈永和小学校校庭〉

長谷川会長の開会宣言の後、地元消防団第6分団と第9分団によるポンプ操法実演を行いました。



◆防災関連コーナー&あいづっこ宣言絵手紙コンクール作品展示

〈永和小学校体育館〉

東日本大震災震災遺産や避難所に設置する段ボールベットとパーテーション等の展示



工作コーナーで防災グッズ（ごみ袋でカラフルポンチョなど）作成、市政情報コーナーでは各課の防災等に関する情報提供、絵手紙・標語コンクールの作品展示を行いました。



◆消火訓練〈永和小学校校庭〉

地元消防団の指導のもと、本当の火に向かって、水消火器で消火訓練を行いました。



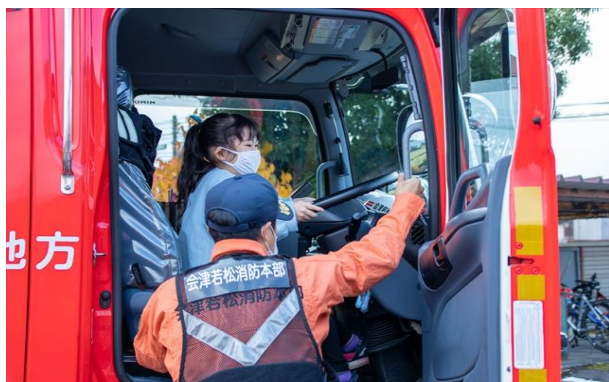
◆六中生防災ワークショップ&ミニ講演会〈永和小学校体育館〉

講師の福島県立博物館学芸員筑波匡介氏と防災士鈴木里美氏と一緒に、避難所の食糧が足りないとき、自分が被災し避難途中に要救助者を発見したとき、どうしたらよいか話し合いました。



◆消防車両展示&けむりハウス体験 〈北公民館駐車場〉

会津若松消防署のご協力により、本物の消防車に乗車したり、けむりハウスに入って
火事煙霧の怖さを体験しました。



◆V R 出前講座 〈北公民館 1 階会議室〉

福島県危機管理課の「防災V R体験出前講座」で、スマートフォンとV Rゴーグルを使って、地震、水害、土砂災害の3種類のバーチャル体験を行いました。

